



タブレットカバーについて

お知らせしましたように、すでにタブレットの持ち帰りを行っています。子どもたちは、通常の宿題よりも数段意欲的に問題に取り組んでいるのではないのでしょうか。持ち帰りにあたり、保護者の皆様におかれましては、破損が一番の心配ではないかと思えます。教育委員会からのお知らせにもありましたように、故意ではない限り、破損につきましては、市の方で修理をしていただけるようになっています。市内の学校の中には、学校でカバーを購入している例もありますが、田助小学校では、購入予定はございません。しっかりランドセルに入れて運び、ていねいに扱えばそう簡単には破損しないタブレットだそうです。御家庭で、すでにカバーを購入されている場合は、もちろん使っていていただいてもかまいません。御配慮ありがとうございます。

情報モラル

持ち帰ったタブレットによるいじめが発生した件については、ニュース等で御存知かと思えます。子どもたちは、パソコン操作の要領をつかむと、どんどん進歩していきます。とてもすばらしい面であると同時に、使い方を誤ると、とても恐ろしいことです。いじめには至らずとも、勝手にグループを作って子どもだけで交流しようとしていたということもあるそうです。

担任のネット管理や情報モラル指導を徹底していきますが、御家庭でも、子どもさんが持ち帰り、タブレットを使用しているときは、たびたびのぞいていただき、活用の様子を御覧いただければと思います。協力し合って、子どもたちを守っていきましょう。

読み語り

感染症の拡大のため、2学期の初めは控えていた「読み語り」を、10月13日から再開しました。今回は、藤〇さん、〇山さん、川〇さん、山〇さん、〇島さん、〇さんと、新しく、大〇さんにお世話になります。図書館支援員の山〇先生や本校職員も参加します。毎週いろいろな話を準備していただいております。子どもたちもとても楽しみにしています。図書ボランティアの皆様、ありがとうございます。



不審者対応避難訓練

10月20日(水)に行いました。平戸警察署から2名とスクールサポーター1名の計3名にお越しいただき、気を付けることなどについて教えていただきました。

いざその時になると、それまで親しく話をしていた警察の方も一変し、本当の不審者のようで、子どもたちはもちろんのこと、私たち職員もとても恐ろしかったです。それでも、数人がかりで取り押さえ、子どもたちを無事に体育館に避難させることができました。

不審者に対応するときは、一人で行かないことや落ち着かせること、万一逆上して危害を加えられそうなときは、消火器の粉を吹きかけたり火災報知機を鳴らしたりして対応することなどを教わりました。

不審者対応とは別に、特殊詐欺防止についてのお話もありました。特にお年寄りの方々が詐欺にあわないよう、「みなさんからおじいちゃんおばあちゃんに気を付けるように言ってね。」と言われました。特殊詐欺にあわないよう、お互いに声をかけあって行けたらよいと思います。

最後に、6年生の〇〇〇〇くんがお礼の言葉を述べました。

